

関連協力部門の活動

【1】委嘱委員の活動計画
委嘱員とは、町内会の推薦に基づき、自治体ないしは国からの委嘱を受け、様々な専門活動に従事しているボランティアです。

＊保健活動推進員 堀 征子（川向）
（活動目標）
自治会町内会など地域組織と連携して、住民の皆様の健康づくりを支援する
（活動計画）
1、各地区自治会町内会健康チェックの実施
2、地域イベント時の健康チェックの実施
・岡津ケアプラザ祭り(6月2日)
・中川ふれあいまつり・泉寿まつり
3、健康イベントの実施
4、各種研修会、会議への参加
5、中川地区民児協及び社会福祉協議会との協業
【子育てキャラバン隊】

＊スポーツ推進委員 部奈謙一郎（西田）
（活動目標）
スポーツの振興啓発を通じ、地域に貢献、明るい街づくりを目指す。
（活動計画）
1、中川地区における活動
・子供水泳教室(中川、新橋、緑園3地区合同)
・中川スポーツフェスティバル(10月)
・地区イベントへの協力
ふれあいまつり、泉寿まつり、神明台の集い他
2、泉区、横浜市における活動
・区民Sports Festival、区民マラソン、区民駅伝
・横浜トライアスロン、横浜マラソン

＊環境事業推進委員 佃正美/蛸原康吉（川向）
（活動目標）
1、3R(リデュース・リユース・リサイクル)活動を中心としたSDGs達成・ごみ減量・温暖対策・脱炭素社会の実践・啓発
2、新たな「ヨコハマ プラ5.3計画」の啓発・実施活動
3、”GREEN x EXPO 2027”へ繋がる環境活動の実施
4、地域清掃活動・清潔できれいな街づくりの推進
5、地域へ情報提供(3R・SDGs・ごみ減量・脱炭素)
＊個別活動計画
1、中川地区環境事業推進委員連絡協議会(4月,10月)
2、泉寿まつり(10月)会場ごみの収集・分別指導
3、泉区民祭、中川ふれあいまつり(11月)参加協力
ヨコハマ プラ5.3計画コーナー、会場内ごみ収集分別指導

＊通年活動計画
1、「ごみ集積所」の点検、励行(町内会との連携)
2、「家庭ごみ排出日」の排出状況の点検励行
ヨコハマ プラ5.3計画12月～3月はエサ不足の為にカラス被害増加

＊青少年指導員 後藤真紀子(まほろば)
（活動目標）
1、泉区青少年指導員事業への参加
2、中川連合町内会 会議・行事への協力
3、中川地区青少年指導員イベントの開催(活動計画)
1・青少年指導員協議会連絡会、研修会の出席
・かながわ青少年みらいフォーラム、市青少年指導員大会
・泉区マラソン大会、泉区駅伝大会、青少年フェスティバル、
2・こどもの日の集い・スポーツフェスティバル、
・泉寿荘まつり・中川ふれあいまつり・神明台のつどい
3・中川地区定例会(月1回)・中川連合定例会(月1回)
・その他地域の行事活動(三嶋神社祭礼など)に協力

＊民生児童委員 北島良三（まほろば）
（活動目標）
一人暮らしの高齢者、障害のある方、生活に不安を抱く方々の見守りと問題の解決に向けた支援
（活動計画）
1、介護、生活保護、他社会福祉関連の地区の窓口
・行政や地域包括支援センターへの繋ぎ
2、75歳以上の1人暮らしの方へのフォロー
・調査訪問(年1回)、希望者への定期訪問(月1回)
3、地域の敬老行事、子育て支援活動に協力(随時)
4、民児協定例会、研修会等への出席

【2】協力部門の活動計画

＊第三白寿会 上田一男（まほろば）
（活動計画）
1、令和6年度 定期総会(5月21日)
2、カラオケの集い・健康麻雀の集い(月1回)
3、役員会及び友愛活動研修会(月1回)
4、誕生会(年4回:6月/9月/12月/3月)
5、泉区老連及び中川老連主催の活動に参加
(地区会長会議・区民ふれあいまつり・福祉大会)
6、岡津第三町内会活動への参加、協力
(夏祭り、餅つき、水辺愛護会、防犯パトロール)
7、運動・イベント等の用具購入/冠婚葬祭対応

＊集いのまほろば水辺愛護会 北島良三(まほろば)
「集いのまほろば」は、私たち近隣の者にとって身近に自然と触れ合える貴重な水辺環境です。そして水辺愛護会はその自然環境を守る活動をしています。
（活動計画）
1、除草清掃活動(第3日曜日午前中)
・3月～6月、10～11月(午前9時から)
・7月～9月(午前7時から)
2、植え込みの剪定、草花の植栽
3、トイレ掃除(毎日曜日、会員2名の当番制)



OKAZUDAIKAN

だいさんかわら版

岡津第三町内会 広報

令和6年
初夏号



令和6年度町内会活動について

岡津第三町内会 会長 北島 良三

去る4月21日、令和6年度定期総会が令和5年度及び6年度の班長役員の出席の下開催され、5つの議案全てが可決されました。以下、各議案を集約して、本年度の岡津第三町内会の活動の基本方針、予算概要、事業計画について、説明致します。

【1】今年度の活動に対する基本的な考え方
昨年度は3年間のコロナ委縮からの脱却をめざした1年でした。そして3度中止された夏祭りの復活とコロナ禍で進行した役員減少への対応を大きな課題としました。夏祭りは、規模を縮小しつつも実施する事ができました。但し、役員減少への対応はかなりハードルの高いものでした。
今年度についても、コロナからの完全脱却と役員減少を継続課題と位置付け、前年度の4つの方針を継続しつつ、令和6年度の基本方針として以下の4点を提示しました。

①「安全で安心、きれいな町作り」
安全で安心、きれいな町、これは私たちの日常生活に密着した問題であり、防犯、防災、環境、交通安全、福利厚生等の活動の継これを維持強化していく事が町内会活動の基本的な課題と考えます。

② 各種イベントの積極的な実施
安全で安心、きれいな町は近隣の充実した人的交流があって初めて可能になります。そして近隣間の交流を深める効果的な方法がイベントです。多く町民が参加しうるイベントの実施を目指します。

③ 一般会員に対する活動参画への働きかけ
今日の人口減少社会では、町内会の役員や班長の成り手が不足するのは不可避免的な動向であり、役員と班長に頼った体制には自ずと限界がくると考えられます。
したがって、広く一般会員に参加協力を促すと共にそれを可能にする仕組みを検討します。

④ 役員減少に対する抜本的対応策の検討
役員減少と云う動向の中で、町内会活動を維持しようとするならば、現状の体制や活動内容の見直しによる抜本的な対応(選択と集中)も必要と考えます。また、そこには行政や地域団体からの依頼事項も含まれます。

【2】令和6年度収支予算概要
前項の考え方にに基づき、以下の予算を編成しました。
収入は、292万円(前年比96%)と若干の減少としました。理由は、会員数の減少が主たる要因ですが、他に、令和5年度、連合町内会から還付された過去に納入した運動会費用6万円を雑収入に計上した事が影響しています。

(単位:円)			
項 目	R5年度実績	R6年度予算	前年比
繰越金	950,243	912,707	96%
町内会費※①	1,488,900	1,428,000	96%
行政補助金・謝金※②	429,546	414,440	96%
事業収入※③	170,201	170,000	100%
利息・雑収入	73,014	0	0%
合 計	3,111,904	2,925,147	94%

※①町内会費＝令和6年度は340世帯×4,200円
※②地域活動推進費・防災組織活動費・広報配布謝金他
※③廃品回収収益、消火器手数料、子供の遊び場委託料
支出については、イベントの積極実施を前提に、特別行事費を対前年2倍、社会教育費を1.8倍で計上、また、庶務費についても、地域団体の活動の再開、町内の懇親行事の増加等を前提に、コロナ前の7割程度まで増やして計上しました(※ア)。事業部費については、前期並みの活動を前提に計上しました。

(※ア 2018年底務費約52万円)

単位:円)			
項 目	R5年度実績	R6年度予算	前年比
事務費、会議費、	266,493	267,000	100%
環境衛生	238,865	200,000	84%
防犯・交通安全	121,369	124,220	102%
防災活動(自主防災費含)	92,436	100,000	108%
福利厚生(主に高齢者支援)	111,564	125,000	112%
社会教育(子供会・交流支援)	94,176	170,000	181%
特別行事費	237,886	500,000	210%
広報関連費用	38,832	50,000	129%
庶務費ほか※①	236,476	378,400	160%
連合分担金	161,100	170,000	106%
繰越金/予備費	912,707	740,527	81%
会計準備金	100,000	100,000	100%
特別会計繰入	500,000	0	0%
合 計	3,111,904	2,925,147	94%

※①賀詞交歓会など各種懇親会、香料、慶弔費、募金、交際費

特別会計積立金 (単位:円)		
令和5年3月31日残高	8,236,320	増減額+500,069
令和6年3月31日残高	8,736,389	

【3】令和5年度各事業部活動計画

***広報部** **部長 長谷川 靖広(西田)**
(活動目標)
行政や地域の情報を、行政広報紙およびその他の配布物・回覧等を通して会員および非会員へ広報する。
(活動計画)
1、行政及び地域の広報紙に関する業務
・広報よこはま・県のたより・県議会たより等の行政広報紙の調整窓口。総枚数の連絡及び配布枚数の連絡調整。
・町内会及び連合町内会広報紙を班長経由で配布。
2、行政、地域団体、町内会の回覧/掲示関連業務
・回覧物は班長経由で会員へ回覧
・掲示物は町内の掲示板(6基)へ掲示
3、掲示板の管理/清掃/メンテナンス

***防犯部** **部長 上田一男(まほろば)**
(活動目標)
犯罪のない明るく安全な住み良い町づくりをめざし、防犯パトロール活動を中心に、日常生活に根差したした防犯活動を進める。
(活動計画)
「地域の安全と安心は皆で築こう」をスローガンに日々の防犯活動を進める
1、防犯部&第三ひまわり隊の防犯パトロール実施(昼間：火・木・土 夜間：水・金・土)
・不審者不審物への注意、無灯火自転車への注意
2、防犯ツールの設置及び維持管理
・防犯のぼり20本、立て看板10本
3、中川連合町内会合同防犯パトロールへの参加

***防災部** **部長 石田哲正(西田)**
(活動目標)
自助、共助＝住民ひとりひとりの防災力の向上と町内の防災力の向上
(活動計画)
1、自主防災訓練の実施 10月27日(日)午前中
・安否確認&技能実地訓練
今年は安否確認訓練と町内会所有の防災用の資機材を利用して炊き出し等の訓練を検討する。
2、町内会防災備蓄品の管理
・備蓄品の在庫及び賞味期限の確認と補充
・対災害緊急備品の追加補充を考える



***子ども会** **リーダー 足立萌日(川向)**
(活動目標)
働いている方が多いので、各自の生活に無理のない範囲での活動になるようにしたい。
(活動計画)
*夏の活動＝夏祭り協力
*冬の活動＝クリスマス会
*春の活動＝6年生を送る会、1年生を迎える会



***交通部** **部長 橋本 正(まほろば)**
(活動目標)
交通事故の無い、安全で安心な町を目指すため、地域住民の交通安全意識の高揚をはかる。
(活動計画)
1、地域の子供達や高齢者への交通安全教育の実施
2、各季の全国交通安全運動に呼応して、地域の交通安全運動を展開(学童生徒登校時の交通安全指導)
3、各種交通安全啓発キャンペーンへの参加
4、交通安全、交通整理に関わる地域からの要望への適切対応
5、弱体化した支部組織(各町交通部)の強化

***環境衛生部** **部長 伊東 昭一(まほろば)**
(活動目標)
*ごみの分別に関する啓発普及活動の継続
*ごみ集積場の管理活動の継続
(活動計画)
1、ヨコハマ5.3(ゴミ)計画の啓発活動の実施
・本年10月から実施されるヨコハマ5.3計画による分別変更(製品プラスチック材の不燃ゴミへの変更による資源ゴミ化)の告知を回覧や掲示等で行う。
・必要に応じて、ゴミ集積所周辺の掲示物のリニューアルする。
2、ゴミ3R(リデュース・リサイクル・リユース)の啓発活動の継続
3、ゴミ集積場の維持管理
・ゴミ箱の点検を行い、必要に応じて補修、また破損や経年劣化したゴミ箱の入替を進め、ゴミ集積場環境の良好な状態を維持する。

***福利厚生部** **部長 田邊智美(西田)**
(活動目標)
・町内にお住まいのご高齢の方の把握とお声かけ。
・イベントを通しての見守り活動の推進
・民生委員と連携した1人暮らしの方のフォロー
(活動計画)
1、70歳以上の1人暮らしの方への見守り把握。
2、中川地区敬老会(9月)の開催に協力
3、募金、義援金等の取りまとめ
・日本赤十字募金、社会福祉協議会賛助会費
・その他、義援金等の取り纏め

***交流支援部** **部長 森泉美江子(まほろば)**
(活動目標)
各種研修会の開催やイベント実行、協力を通して、町内会会員相互及び地域団体との人的交流を促進する。無理せず、楽しく活動できることを心掛け。町内や地域の人と交流したい。
(活動計画)
各種講習会の実施を検討しています
・簡単エクササイズ
・料理教室・寒仕込み味噌講習会
・その他、男性でも気軽に参加できる企画



女性部の名称及び事業内容の変更について

岡津第三町内会会長 北島良三

令和6年度、町内会規約第九条事業に記載されている女性部の事業内容とその名称について、以下の理由から変更することにいたしました。

.....
これまでの町内会の規約では、女性部の事業内容を、「婦人の教室、生活の合理化に関する事」と記載しています。

しかしながら、今日の日本の社会状況を踏まえて、改めてこの項目を読めると、「婦人の教室、生活の合理化」という表現に多くの方が違和感を抱かれると思います。

さらに、女性部の実際の活動を見ると、①地域イベントへの協力(中川ふれあいまつりなど)、②町内会のイベントの支援(夏祭りの時の踊りや反省会、新年会等の準備)、③女性向け講習会(浴衣、味噌作り等)であり、③以外は、婦人の教室、生活の合理化とは全く整合性のない内容であると云えます。

したがって、町内会の役員による協議の結果、まず、現実の活動内容に則した事業内容に規約を改め、次に女性部と云う事業部名も実際の活動内容に則し

***総務** **代表 本多篤太郎(西田)**
(活動目標)
各事業部、委嘱員及び班長と連携して、各部門のバックアップをすると共に、町内会の会議・催事等の企画運営を通して町内会活動の推進を図る。
(活動計画)
1、町内会会員の管理に関わる業務
*転出入及び弔事他、町内会異動情報の整理
*転入世帯への町内会入会アプローチ
*会員の個人情報の管理
2、町内会全体会議の運営に関わる業務
*第34回定期総会に関わる業務(4月21日)
・スケジュール管理/告知/資料作成
*月次定例会開催に関わる業務(毎月第2土曜)
・スケジュール管理/告知/資料作成
3、町内会独自イベントの企画、運営
*スケジュール管理/部門調整/資材管理/告知
・夏祭り(8月17日)・餅つき大会(12月8日)
・新年賀詞交歓会(令和7年1月13日)
・中川スポーツ大会の支援(10月13日)
4、その他
*町内会倉庫の管理(資機材、什器等)
*突発的課題や事業部対応不可事例のフォロー



た名称へ変更するべきであると言う結論に達しました。変更後の規約内容は下記の通りです。

*事業部名 交流支援部
*事業内容 町内会及び地域における人的交流の支援に関すること

規約上は、上記の表現に留まりますが、ここでは以下の補足を追加いたします。

「交流支援」とは、各種研修会の開催やイベントの実施、協力を通して、町内会会員相互及び地域団体との人的交流を促進する事を意味しています。また、女性と云う表現を無くすことで、性別に拘らない活動が進めやすくなる事も期待しています。

.....
もう少し適切な表現がないか検討しましたが、なかなか良い表現が見つかりませんでした。しかし、その為に変更を先延ばししても、結局問題を先送りするだけなので、「まずは変更をしてみて、新たに問題が出てきたら、そこで対処する」と云う考えで進むことにしました。

ご理解頂きますよう宜しくお願い致します。